

あなたのまちと公園をよりよくしていくための ワークショップ ニュースレター No.2

【第2回】「どうやったら実現できる？」を考えよう！

■開催概要

日時2026年4月26日（日）10：00～11：30

場所山本野里公園

参加者9名



■ワークショップ内容

イントロダクション

- 宝塚市のこれからの公園づくり
- 第1回ワークショップのふりかえり

について説明
(前回のニュースレター等はこちらに掲載)



意見交換①

第1回ワークショップで整理した取組を実現するために

- 地域でできることや、実現に向けて必要な支援
- 地域と市それぞれの関わり方や進め方

について意見交換

意見交換②

みんなが公園を気持ちよく使うために

- 必要な工夫やルール
- 地域のほかの公園でできそうなこと

について意見交換

■今回の意見交換で見えてきたこと 対象公園：山本野里公園

地域が参加しやすいイベントづくりが求められている

定期的なキッチンカーやイベントの開催、多世代が気軽に参加できる催しへの期待がありました。実施に向けては、市による広報支援や運営面での協力が必要との意見が出ました。

公園を支える活動を広げていく必要がある

「公園アドプト」の認知不足や活動参加者の高齢化・減少を受け、地域行事や学校を通じたPR、わかりやすい情報発信など、参加者を増やす工夫について話し合いました。

将来的な整備に向けた意見が出された

入り口や動線の改善、高齢者向け健康遊具、ベンチ、トイレ、物置など、公園をより利用しやすくするための設備に関する意見がありました。これらは今後、市が公園整備の中で検討していく内容であり、実現には一定の期間を要することも共有されました。

日常的にきれいで安心して使える公園にしたい

使いやすい水道への改善や、地域による清掃・管理など、公園を気持ちよく利用するための環境づくりについて話し合いました。

■今後について

アンケートやワークショップでいただいた意見を踏まえ、地域で取り組めることや、市で検討する内容を整理しながら、今後の公園づくりにつなげていきます。また、将来的な整備や継続的な検討が必要な内容については、地域のみなさんと意見交換を行いながら検討を進めていきます。



意見交換の様子



公園利用者にも聞き取り

■意見交換① 取組を実現するために「地域でできること」「実現に向けて必要と考えられる支援」

前回のワークショップで整理したことについて、「どのように進めていくか」「地域・市それぞれにどのような役割が考えられるか」などを意見交換しました。また、すぐに取り組みそうなことから、将来的な整備が必要なものまで、実現に向けた進め方について話し合いました。

* **地域** 地域でできること **サポート** 実現に向けて必要と考えられる支援 **市** 市として必要となる検討・調整

* ●比較的前期に取り組みそうなもの ●中長期的な検討が必要と思われるもの

実現までの期間は、ワークショップ参加者による意見交換の中で出されたイメージであり、今後の検討内容や条件等によって変わる場合があります。

地域の交流の場、地域が
つながるきっかけづくり

- 誰でも参加できるイベントを実施
 - サポート**
 - ・キッチンカー、イベントの定期的な催し (●6票)
 - ・市役所で業者選定と広報 (●6票)
 - 市**
 - ・行為許可等の手続をふめば、現在も開催可能
- 自治会、まち協、市、イベント会社等が運営する
 - サポート**
 - ・高齢者と若年層が交流できる行事。
例：ゲームなどの検討 (●2票)
 - 市**
 - ・住民イベントは地域団体が主催してほしい
- イベント開催するため市民でグループをつくる。若い人やママ友の参加を促す。
 - 市**
 - ・関係部局と連携し、既存団体や子育て世代等の把握、マッチング、参加の呼びかけ等を通じて、主体の確保に向けた検討、取組を想定

公園をきれいに清潔に保つ

- 公園アドプトPR
 - 地域**
 - ・小学校や地域の行事などでチラシを配布する (●3票)
 - サポート**
 - ・アドプトについてわかりやすく広報する (●2票)
 - ・チラシの作成 (●3票)
 - 市**
 - ・新たなPR手段の検討
 - ・アドプト活動の活性化や担い手の確保を図る
- 近隣住民や自治会等の地域協働による日常的な清掃。コミュニティづくり。
 - 市**
 - ・新たなPR手段について検討し、アドプト活動の活性化や担い手の確保を図る
- 周辺の木を整理して見通しをよくする
 - サポート**
 - ・問題発生時の窓口がわかりにくいので、相談ルートを明確にほしい
 - 市**
 - ・必要に応じて、剪定伐採をおこなう
- 水道の蛇口の改善は市に相談する
 - サポート**
 - ・使いやすい水道にしてほしい
 - 市**
 - ・現況確認を実施

入りやすくなる

- 入口案内板や照明を設置
 - 市**
 - ・公園周辺居住者の意向確認等が必要
- 地面の舗装の色を変えてわかりやすくする
 - 市**
 - ・担当部署、公園周辺居住者の意向確認が必要
- 南側のフェンスを無くして県営住宅からの経路を整備
 - サポート**
 - ・南側フェンスの開放、県営住宅との調整 (●1票、●1票)
 - 市**
 - ・県との調整、公園周辺居住者意向確認が必要
- 安全な通行ができるよう整備
 - 市**
 - ・現況確認、残処分場地権者との協議等を想定

高齢者でも利用でき
easier to use

利用しやすくなる
easier to use

- 健康遊具、花壇の設置
 - サポート**
 - ・健康遊具の設置
 - 地域** **市**
 - ・具体的なニーズ確認
- みんなで座れるベンチの設置
 - 地域** **市**
 - ・具体的なニーズ確認
- トイレの設置
 - サポート**
 - ・トイレの新設
 - 市**
 - ・トイレの設置条件について整理
- イベントの備品などを置く物置の設置
 - 市**
 - ・倉庫の設置条件について整理

■意見交換② 公園を気持ちよく利用するために必要な工夫やルール

アンケートやワークショップで出た公園の使い方のなかで、工夫やルールが必要と思われるものについて、どんな工夫が必要かについて意見を出し合いました。

- 小さい子が遊べる **工夫**
 - ・虫が苦手な子のために、周辺植栽の管理
 - ・遊具周りの清掃
- ボール遊び **ルール**
 - ・誰もいないときならOK
- イベント開催 **工夫**
 - ・毎月、曜日固定でのキッチンカー誘致
 - ・簡単なゲーム、ガチャ、スーパーボールなどのイベントを実施

* 「花火ができる」等の利用方法、「地域のほかの公園でできそうなこと」については今回は意見が出ませんでした。